

# ライカQ(Typ116) ファームウェア3.0 インストール手順

ファームウェアを最新版にアップデートすることにより、機能や性能を向上することができます。

## 更新内容

機種名	LEICA Q (Typ 116)
更新バージョン	Version 3.0
更新ファイル名	Q116_30quf

# 詳細

バージョン	詳細
バージョン 3.0	<ul> <li>み善内容:</li> <li>お気に入りメニュー カメラメニューの冒頭に最大 15 個の項目を登録できるようにしました。このショートカット機能により目的の項目へ素早くアクセスできるようになります。</li> </ul>
	<ul> <li>省エネモード カメラを操作後 10 秒でオートパワーオフするモードを追加しました。</li> </ul>
	<ul> <li>FNボタンにより多くの機能を設定可能に</li> <li>FNボタンに割り当てられる項目数の選択肢が増えました。</li> </ul>
	<ul> <li>ユーザープロファイル</li> <li>ユーザープロファイルを SD メモリーカードにインポート、エクスポートできるようになりました。</li> </ul>
	● OIS の「オート」設定 光学式手ブレ補正が 1/60 秒以下のシャッタースピードでのみ on になるモードを追加しま した。
	<ul> <li>EVF/LCD 設定</li> <li>EVFとLCDの切り替えを FNボタンに割り当てられるようにしました。</li> </ul>
	<ul> <li>電子シャッターの設定</li> <li>全てのシャッター速度で電子シャッターを使用するモードを追加しました。</li> </ul>
	● DNG ファイル カメラの DNG ファイル処理速度が向上しました。
	● AF 測距点の保持 カメラの電源を入れ直しても 1 点測距 AF の測距点が保持されるようにしました。
	<ul> <li>セルフタイマーの保持 カメラがオートパワーオフしてもセルフタイマーの設定が保持されるようにしました。</li> </ul>

- 露出プレビューのオフ
   マニュアル[M]モード時、露出プレビューをオフにできるようにしました。スタジオでフラッシュ 撮影する際に使用します。
  - 画像レビュー表示 撮影後にシャッターレリーズボタンを押し続けている間は、撮影画像のレビュー表示を再生し続けるようにしました。

## ファームウェアのアップデート手順

- 1. カメラのメインスイッチをオフにします。
- 2. 充電したバッテリーをカメラに入れます。
- 3. 最新版のファームウェアを PC にダウンロードします。
- 4. アップデートに使う SD カードを用意します。
  - a. 容量に余裕がある SD カードを使用してください。
  - b. アップデートファイルをコピーする前に、カメラで SD カードをフォーマットしてください。
- 5. SD カードの最上層にダウンロードしたファイルをコピーします。
- 6. SD カードをカメラに挿入します。
- 7. 動画撮影ボタンを押しながらカメラの電源を入れます。
- 8. ファームウェアのアップデートメニューが表示されます。「はい」を押してください。
- 9. ライカ Q のアップデートが開始されます。更新には約 90 秒かかります。
- 10. アップデートが完了したら、カメラの電源を入れ直してください。

#### 注意事項:

ファームウェアのアップデート中は、カメラの電源を切ったり、カメラからSDメモリーカードを取り出したりしないで ください。これらの行為は、カメラの故障の原因となります。

また、ファームウェアのアップデートでカメラの設定や画像番号が初期化されることがあります。